参考様式第40

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所名 |  | 施工場所 |  |
| 所在地 |  | 設備名称 |  |
| 電話番号 |  | 設備用途 | 学校 病院 共同住宅 飲食店　その他(　　　　　　　 ) |
| 担当者 |  | 貯蔵設備 | 容器 ﾊﾞﾙｸ容器 貯槽 ﾊﾞﾙｸ貯槽 |
| 工事内容 | 新設　変更 | （完成年月日 ） | 貯蔵能力 | 　　　　　kg（　 　kg×　本） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 建築物 | 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ　　階　　㎡ その他（ 　　） |  |
| 埋設管総延長 |  | 埋設環境 | 著しい腐食環境 有　無 |
| 金属製の水道管等に直結される湯沸器､給湯器､風呂釜等 有　無 | 著しい地盤沈下等 有　無 |
| ｺﾝｸﾘｰﾄｽﾗﾌﾞに取り付けられる業務用ｺﾝﾛ等 有　無 | 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄの壁に取り付けられるカ゛スﾒｰﾀｰ 有　無 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 「埋設管施工・管理マニュアル」チェック項目 | マニュアル等適合状況 | 備　　考 |
| 適　合 | マ不適合 | 法令違反 |
| 埋設部の材料 | ＰＬ管・ＰＥ管を使用しているか。 |  |  |  |  |
| 継手材料 | 管材料と同一の材料を使用しているか。 |  |  |  |  |
| 支持用具 | ＰＬ製・コーティング製を使用しているか。 |  |  |  |  |
| 安全機器(埋設管上流側) | 埋設管上流側に漏えい検知装置を設置しているか。 |  |  |  |  |
| 絶縁継手の設置(場所・数を明確に) | すべての立上がり部に絶縁継手を設置しているか。 |  |  |  |  |
| 水道管に直結・ｺﾝｸﾘｰﾄｽﾗﾌﾞに取り付けられる燃焼器のｶﾞｽ管接続部に絶縁継手を設置しているか。 |  |  |  |  |
| 電気防食措置 | 電気防食措置を講じているか。（埋設管総延長が長い場合） |  |  |  |  |
| 床下埋設 | 床下貫通・床下埋設はないか。 |  |  |  |  |
| 掘削・埋戻し | 上土と下土を区分し、石・ｺﾝｸﾘｰﾄを排除しているか。 |  |  |  |  |
| 専用工具 | 専用の工具で施工しているか。 |  |  |  |  |
| 貫通部措置 | ビニルスリーブ等のさや管で保護しているか。 |  |  |  |  |
| 継手部措置 | 合成ｺﾞﾑ等の充填材でｼｰﾙを確実に行っているか。 |  |  |  |  |
| 損傷防止措置 | 埋設深さは適切か。メカ継手等で応力を吸収緩和しているか。 |  |  |  |  |
| 管対地電位(鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ建築物のみ 　 | 管対地電位を測定しているか。防食電位は、次に適合するか。-500mV以下（飽和硫酸銅電極）-400mV以下（銅電極） |  |  |  | 使用電極：測定箇所：　　 カ所管対地電位：　　　 mV |